

大会要項

1. 名 称 第**75**回佐久柔道大会
2. 主 催 佐久柔道連盟
3. 主 管 南佐久柔道協会
4. 後 援 佐久穂町 佐久穂町教育委員会 南佐久郡スポーツ協会 佐久穂町スポーツ協会
佐久警察署 信濃毎日新聞社
5. 日 時 令和**7**年**9**月**21**日(日)午前9時30分開会(集合8時30分)
6. 場 所 佐久穂町しらかば社会体育館 柔道場
7. 競技種目並びに参加資格, 参加制限
 - (1) 一般の部
佐久市、小諸市、北佐久郡、南佐久郡を各団体とする。チーム構成は、監督1名、選手5名、補員3名とし、配列は大將より5段以下の段位順とする。各地区、複数チームの出場を可とする。選手は、居住地を原則とする。
ただし、地区選手が少数の場合、混合チームにて参加可とする。
 - (2) 高校の部(男子)
佐久管内の高校の団体又は個人戦とする。チーム構成は、監督1名、選手5名、補員2名とし、配列は自由とする。各校、複数チームの出場を可とする。選手が少数の場合、合同チームにて参加可とする。又、個人戦については参加人数により階級を設ける。
 - (3) 中学校の部
佐久管内の中学校。クラブ、道場単位の対抗戦とする。(合同チーム可)
[男子] チーム構成は、監督1名、選手5名、補員2名とし、配列は体重の重い順に大將より並べる。欠員が生じた場合は後ろに詰める。選手が少数の場合、合同チームにて参加可とする。
[女子] チーム構成は、監督1名、選手3名、補員2名とし、配列は体重の重い順に大將より並べる。欠員が生じた場合は後ろに詰めるが、選手が1名になった時点で失格となる。選手が少数の場合、合同チームにて参加可とする。
[3年生の部] 佐久管内の中学3年生で個人戦トーナメント戦とする。申込状況により、体重別(重量、中量、軽量の部)とする。(任意参加)
 - (4) 女子の部
佐久管内の高校・一般の女子による個人試合とする。階級は52kg級・63kg級・63kg超級の3階級とする。(参加人数により階級区分変更有り)
 - (5) 少年の部(高学年)
佐久管内のクラブ、教室、道場単位による対抗戦とする。チーム構成は、監督1名、選手5名、補員2名とし、配列は学年・体重の軽い順で構成する。
構成は小学4年生1名、5年生2名、6年生2名とする。但し、欠員が生じた場合、同学年または、下の学年より補充する。複数チームの出場を可とする。
 - (6) 少年の部(低学年)
少年の部に準ずる。構成は小学3年生3名、2年生2名(欠員に1年生出場可)
※少年の部合同チームについて、大会参加申し込み時に選手登録し、大会事務局と調整する。また、チームにより欠員が生じる場合に、監督及び選手の保護者の同意があれば、2学年上の選手と対戦ができることとする。
(当日の審判、監督会議で確認する)
8. 試合方法及び審判規定
 - (1) 審判規定 国際柔道連盟試合審判規定・少年大会特別規定・本大会申し合わせ事項による。
 - (2) 試合時間 団体・個人戦とも低学年の部「2分」、少年・中学・高校・女子・一般の部「3分」とする。(代表戦含む)

- (3) 判定基準 団体試合：勝率高得点リーグ戦（参加数によりトーナメントに変更有り）
内容が同じ場合は1回・代表戦を行い僅少差（旗判定）で勝敗を決する。判定基準は「有効」又は「指導2」差以上
個人戦：トーナメント戦とし、（参加数によりリーグ戦に変更有り）
「有効」「技あり」もしくは「1本」のテクニカルスコア及び
もしくは累計による「反則負け」又は「指導2」差で決着がつく。
指導1差は旗判定とする。GSは行わない。
- (4) 表彰 団体個人戦とも3位までに賞状を授与する。（3位決定戦は行わない）
- (5) 女子の軽量は8時50分より別室にて行う。当日の案内に従って下さい。
- (6) 監督会議・審判会議は、9時より行う。

9. 脳震盪・熱中症対応について

下記の条項を選手および指導者は遵守すること。

- 1 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- 2 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当核大会に出場することは不可とする。（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
- 3 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- 4 当核選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。
- 5 熱中症の疑いのある者は試合を棄権。又は、試合中は審判の判断に委ねる。

10. 申し込み及び組み合わせ

9月1日（月）迄にメールでご返信お願いします。

期限厳守！申し込み用紙は同封の用紙か「柔道ながの」ホームページ <http://judo-nagano/> [東信柔道連盟のページ] に掲載してあります。要項・申し込み用紙をダウンロードしてお使いください。組み合わせは主催者側及び競技部にて実施する。問合せ、申し込み先については、

大会事務局
〒384-1303 南佐久郡南牧村広瀬 1149 菊池伸章
TEL 090-2743-8901 nobuaki.k29@gmail.com

申し込み時には「佐久柔道大会申込み チーム名」という形でお願ひします。

11. その他

- (1) 参加料 1人500円(保険料等) 当日、受付にてお支払ください。
- (2) 選手の負傷については、応急処置のみ主催者側にて行い、事後については傷害保険の範囲内とし、その後の責任は負いません。
(負傷者は大会当日中に、事務局へ届け出る事。報告が遅れた場合保険適用ができない場合があります。)
- (3) 前年度優勝チームは優勝旗、優勝杯を持参してください。
- (4) 組み合わせは、大会事務局の責任において行います。
- (5) 少年の部・低学年の部の出場選手、監督および保護者は、申し込みの時点で体格差のある選手との対戦が生じる場合があることを了承したものとす。
- (6) 参加選手で、柔道を修業し6ヶ月満たない者は、参加を認めない。6ヶ月とは総修行期間を表す。
- (7) ゴミ等は各自責任をもって持ち帰りください。

大会役員

(敬称略、順不同)

大会長	吉澤 和彦
大会副会長	大矢 功 土屋 歩 錦織 勝雄 塩川 浩次 大塚 紀明
後援団体他・来賓	佐久穂町長 佐久穂町教育長 依田 明善 (長野県議会議長) 佐久穂町議会議長 佐久穂町公民館長 佐久警察署長 佐久穂町議会議員 南佐久郡スポーツ協会長 佐久穂町スポーツ協会長 信濃毎日新聞社
顧問 参 与	清水 浩 佐藤 武 小池 権衛 井出 英孝 岩下 富夫 早川多津男 臼田一海 宮森 伊八郎 茂木 守 岩松 賢助 込山 惣治郎 渡辺 光 井出 寛
大会委員長	岩崎 恒春
大会副委員長	市川 敦
大会委員	宮澤 友規 小林 健二 佐藤 智洋 佐久 優真 青木 和仁 菊池 伸章 片山 篤史 伊坂 淳一 三井 和弘 高見澤 将太 荒井 常幸 小林 聡 岩下 真美子 佐藤 直幸 小櫻 尚貴 土屋 樹 新津 寿賀子 新海 周平 土屋 俊重 高橋 勝明

競技役員

(敬称略、順不同)

競技運営委員長	佐藤 直幸
競技運営副委員長	有坂 勇樹 米山 慎也 小林 聡
競技運営委員	土屋 樹 土屋 竜輝 伊坂 悠 新海 周平 藤原 克好 小櫻 尚貴 佐藤 映治 荒井 常幸 新津 寿賀子 市村 光一 岩下 真美子 井出 なおみ 小平 一人
審判長	青木 和仁
副審判長	荒井 常幸 篠原 平
審判員	伊坂 悠 佐藤 直幸 佐藤 智洋 佐久 優真 柳沢 知行 宮澤 友規 土屋 樹 市川 敦 新海 周平 土屋 歩 佐藤 映治 菊池 伸章 市村 光一 寺嶋 久程 小平 一人 荒井 雄士 高見澤 光 三井 和弘 小櫻 尚貴 片山 篤史 高見澤 将太 小林 廉 伊坂 淳一 米山 慎也 有坂 勇樹 黒河 文弥 辻本 千夏 小林 聡 新津 寿賀子 岩下 真美子 岩崎 恒春 審判Cライセンス取得の先生方
総務係	高橋 勝明 辻本 千夏 中島 卓 高見澤 光 式典進行係 井出 邦彦 岩崎 恒春
賞典係	由井 邦彦 川上 朗 記録係 佐々木 智
受付係	井出 なおみ 新津 寿賀子
会場係	第一試合場 小柏 敏郎 藤原 克好 篠原 平 山中 啓敬 佐々木 智 第二試合場 高見澤 勇 井出 淳一 横森 裕 高見澤 将太 有坂 勇樹 高見澤 宣男
救護係	小池 和良 千曲病院看護師
計量係	辻本 千夏 井出 なおみ
補助員	佐久管内の中学生及び南佐久柔協会員 接待係 佐久穂町柔道クラブ後援会